

# 令和3年度 施策評価シート

基準日：令和4年3月31日

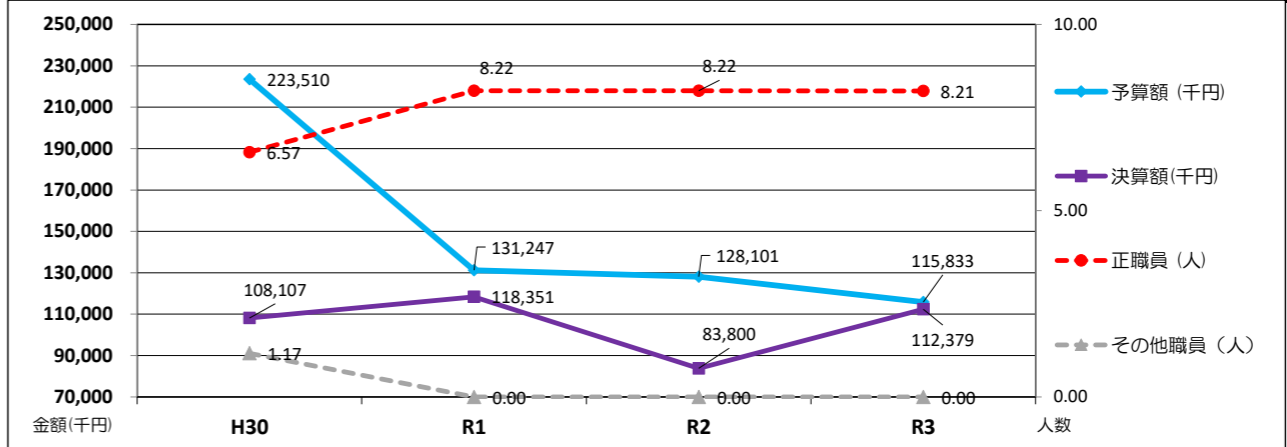
|                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| <b>1 政策名および施策名</b> |                         |
| 政策                 | 3 福祉・健康～元気で助け合えるまちをつくる～ |
| 施策                 | 1 地域福祉の推進               |

|                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| <b>2 施策の担当課及び関係課</b> |                       |
| 主担当課                 | 社会福祉課                 |
| 関係課                  | 子育て支援課、高齢介護課、健康づくり推進課 |

|                        |         |        |          |         |              |
|------------------------|---------|--------|----------|---------|--------------|
| <b>6 令和3年度の施策に係る経費</b> |         |        |          |         |              |
| 経費(千円)                 | 決算額(千円) | 正職員(人) | その他職員(人) | 人件費(千円) | 市民1人あたり(円/人) |
| 174,669                | 112,379 | 8.21   | 0.00     | 62,290  | 3,236        |

|  |
|--|
| <b>3 施策の目的</b>   |
| 誰もが、住み慣れた地域で、安心して自立した生活が送れる社会となるよう、地域における助け合い・支え合いを豊かにし、あらゆる世代に対応した新しい地域包括支援体制の構築を推進します。 |

## 7 施策に係る経費の推移(平成30年度～令和3年度)



## 4 前期基本計画(平成30年度～令和4年度)に位置付けている目標指標

| 指標名(単位)             | 年度  | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 評価 |
|---------------------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| ボランティア登録団体数(団体)     | 目標値 |       | 40    | 40    | 40    | 40    | 40    | 40    | S  |
|                     | 実績値 | 35    | 39    | 39    | 44    | 45    | 43    |       |    |
| 避難行動要支援者名簿登録数(個別計画) | 目標値 |       | 1,145 | 1,145 | 1,145 | 1,145 | 1,145 | 1,200 | B  |
|                     | 実績値 | 1,145 | 1,145 | 1,208 | 982   | 975   | 911   |       |    |
| 民生委員・児童委員の人数(人)     | 目標値 |       | 109   | 109   | 109   | 109   | 109   | 109   | A  |
|                     | 実績値 | 107   | 108   | 108   | 102   | 108   | 108   |       |    |

## 5 これまでの取り組みと評価(平成30年度～令和3年度)

|   |    |   |
|---|----|---|
| <b>(1) 意識啓発と担い手づくり</b>  | 評価 | A |
| ①地域福祉計画・地域福祉活動計画の周知及び情報提供の充実<br>○第2期羽生市地域福祉計画及び地域福祉活動計画(H29～R3)に基づき、関連事業を実施するとともに、第3期計画を策定した。<br>○地域福祉について、市広報誌への掲載や市ホームページを充実させ、情報等をわかりやすく提供した。<br>③人材育成の推進 地域福祉の向上に向けて、高齢者大学やリーダー養成講座等を実施した。<br>※令和2年度、3年度 高齢者大学は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。  |    |   |
| <b>(2) 助け合い・支え合いの仕組みづくり</b>   | 評価 | A |
| ①近所づきあいの促進と交流機会の提供<br>個人情報保護に配慮しつつ、適度な近所づきあいができるような仕組みづくりを進めた。<br>・各地区ふれあい交流会の開催(R2は中止)<br>・ふれあい・いきいきサロン活動R2 高齢者20サロン、子ども子育て支援、その他14か所 計34か所<br>②地域活動・ボランティア活動の促進<br>社会福祉協議会を中心として、ボランティア団体等の活動を支援した。ボランティア養成講座を実施した。<br>H30年度 39団体 R元年度 44団体 R2年度 45団体 R3年度 43団体<br>③地域包括支援体制の構築<br>○生活支援体制整備事業として、市民への助け合いの醸成を図った。市内9地区に第2層協議体の設置を促し、生活支援コーディネーターを配置した。<br>R3：地域での助け合い・支え合いの地域づくりのための講演会及びグループワークを実施。<br>講演会12/17・12/24・1/13で開催(延べ133名参加)、グループワーク6/7で開催(17名参加)<br>○H31年度より妊娠・出産・子育て期まで継続して支援を行うための「子育て世代包括支援センター」を設置。H31は周知を中心に実施し、子育て世代の認知度を高めた。R1：福祉健康まつりにて子育て世代を中心にリーフレットを配布し周知を図った。R2:出産祝い臨時給付金(10万円)：262人。広報、リーフレットにて周知。 |    |   |
| <b>(3) 安全・安心に暮らせる環境づくり</b>  | 評価 | A |
| ①健康づくり・生きがいづくりの充実<br>健康チャレンジ事業の実施 H30：243人、R1：213人、R2：185人、R3：186人<br>健康長寿サポーター養成講座開催 H30：86人、R1：30人、R2：0人、R3：15人(H25～累計732人)、羽生市健康運動普及推進員や羽生市食生活改善推進員による市民への健康づくり普及活動。健康運動H30：10,431人、R1：10,137人、R2：0人、R3：765人 食生活改善H30：3,507人、R1：3,735人、R2：996人、R3：632人<br>②防犯・防災体制の充実<br>避難行動要支援者の把握に努め、制度周知を市広報誌及びホームページにより実施した。<br>また、避難行動要支援者名簿を自主防災組織、民生委員・児童委員に配布し、地域の防災訓練での活用を促した。<br>・避難行動要支援者名簿登録数(個別計画)：911人<br>・H30、R1ボランティア養成講座を実施した。(再掲)<br>③生活環境の整備<br>地域で生活するうえで基本的なマナーの意識付けの重要性を認識し、安全な生活環境の保全、快適に暮らせるための施策を継続的に進めた。  |    |   |
| <b>(4) 保健福祉サービスを適切に受けられる体制づくり</b>   | 評価 | A |
| ①保健福祉サービスの充実<br>各種健康づくり教室や各種検診の周知と受診機会の充実を図る。がん検診、基本健康診査の個別受診機会の確保。レディースデイ・託児の設置。<br>各がん検診受診者数 H30:延べ10,116人、R1:9,942人、R2:9,020人、R3:9,617人<br>基本健康診査受診者数 H30:236人、R1:253人、R2:145人、R3：84人<br>各種健康づくり教室参加者数 H30:延べ514人、R1:532人、R2:中止、R3：中止<br>②民生委員・児童委員協議会活動への支援<br>R1民生委員・児童委員の一元改選。全体研修会を実施し、行政情報の提供を行った。<br>③相談体制の充実<br>民生委員・児童委員等をはじめ、関係機関と協力しながら、市民が相談しやすい環境づくりを進めた。(障がい者生活支援センター及び障がい者就労支援センター、生活困窮者相談員、心配ごと相談)  |    |   |
| <b>(5)</b>  | 評価 |   |

## 8 課題解決に向けた取り組みと改善策(令和4年度～令和6年度)

|  | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|--|-------|-------|-------|
| <b>(1) 意識啓発と担い手づくり</b>   | 同左    | 同左    | 同左    |
| ○第3期羽生市地域福祉計画及び地域福祉活動計画(R4～8)に基づき、関連事業を実施する。<br>○ボランティア団体に関する情報をホームページで提供する。<br>○子育て世代包括支援センターの運営及び中間評価<br>○妊娠が抱える悩みを解消するとともに、親同士の情報交換・交流の場となることを目的に、「すくすくママサロン」を実施。 |       |       |       |
| <b>(2) 助け合い・支え合いの仕組みづくり</b>  | 同左    | 同左    | 同左    |
| ○第3期羽生市地域福祉計画及び地域福祉活動計画(R4～8)に基づき、関連事業を実施する。<br>○ボランティア団体に関する情報をホームページで提供する。<br>○子育て世代包括支援センターの運営及び中間評価<br>○妊娠が抱える悩みを解消するとともに、親同士の情報交換・交流の場となることを目的に、「すくすくママサロン」を実施。 |       |       |       |
| <b>(3) 安全・安心に暮らせる環境づくり</b>   | 同左    | 同左    | 同左    |
| ○第3期羽生市地域福祉計画及び地域福祉活動計画(R4～8)に基づき、関連事業を実施する。<br>○避難行動要支援者の新たな対象者(75歳以上)に、制度周知を兼ねて案内及び登録の通知を行う。   |       |       |       |
| <b>(4) 保健福祉サービスを適切に受けられる体制づくり</b>  | 同左    | 同左    | 同左    |
| ○各種健康づくり教室や各種検診の周知と受診機会の充実を図る。がん検診、基本健康診査の個別受診機会の確保。レディースデイ・託児の設置。<br>○第3期羽生市地域福祉計画及び地域福祉活動計画(R4～8)に基づき、関連事業を実施する。   |       |       |       |
| <b>(5)</b>   |       |       |       |

# 令和3年度 施策評価シート

基準日：令和4年3月31日

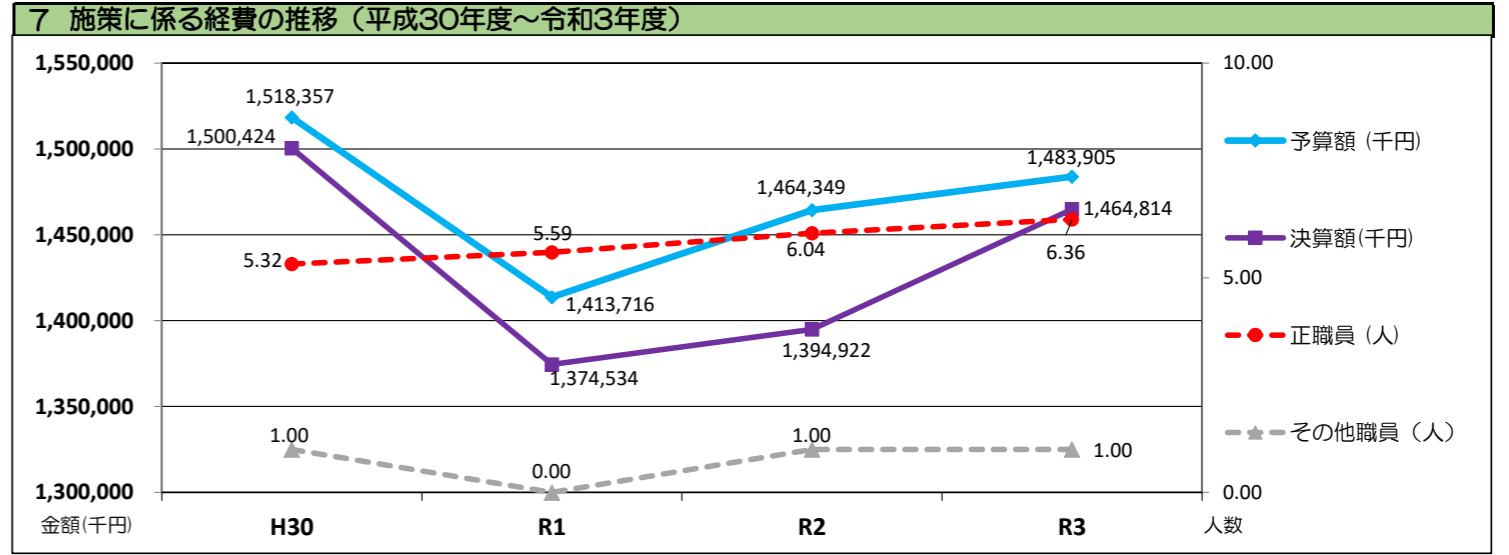
| 1 政策名および施策名 |                         |
|-------------|-------------------------|
| 政策          | 3 福祉・健康～元気で助け合えるまちをつくる～ |
| 施策          | 2 障がい者支援の推進             |

| 2 施策の担当課及び関係課 |       |
|---------------|-------|
| 担当課           | 社会福祉課 |
| 関係課           | 人権推進課 |

| 6 令和3年度の施策に係る経費 |           |        |          |         |              |
|-----------------|-----------|--------|----------|---------|--------------|
| 経費(千円)          | 決算額(千円)   | 正職員(人) | その他職員(人) | 人件費(千円) | 市民1人あたり(円/人) |
| 1,514,522       | 1,464,814 | 6.36   | 1.00     | 49,708  | 28,054       |

| 3 施策の目的  |
|--|
| 障がいのある方もない方も、誰もがお互いの人格や個性を尊重し、障がいのある方が、地域の中で、安心して自立した生活が営めるような社会・仕組みづくりを進め、一人ひとりが安心して暮らし働けるまちを実現します。 |

| 4 前期基本計画(平成30年度～令和4年度)に位置付けている目標指標   |     |       |       |       |       |       |       |       |    |
|--------------------------------------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 指標名(単位)                              | 年度  | H28   | H29   | H30   | R1    | R2    | R3    | R4    | 評価 |
| 障がい者就労支援センターの支援による就労者数(就労継続支援A型含)(人) | 目標値 |       | 16    | 17    | 18    | 19    | 20    | 20    | S  |
|                                      | 実績値 | 15    | 6     | 16    | 22    | 12    | 21    |       |    |
| 日中活動系サービス利用者数(人)                     | 目標値 |       | 310   | 312   | 314   | 316   | 318   | 320   | S  |
|                                      | 実績値 | 308   | 302   | 319   | 335   | 310   | 367   |       |    |
| 地域生活支援事業利用者数(人)                      | 目標値 |       | 1,740 | 1,746 | 1,752 | 1,758 | 1,764 | 1,770 | B  |
|                                      | 実績値 | 1,734 | 1,847 | 1,939 | 1,909 | 1,436 |       |       |    |



| 5 これまでの取り組みと評価(平成30年度～令和3年度)   |      |
|--|------|
| (1) 障がい者への理解促進   | 評価 B |
| <p>① 広報誌やホームページを活用した広報・啓発<br/>                     広報誌へ福祉サービスや障がい者週間等について掲載し、障がい者への理解を促している。<br/>                     ・掲載回数：R1年度：8回、R2年度：13回、R3年度：11回<br/>                     障がい児・者地域交流はし事業(社会福祉協議会が実施)<br/>                     ・R1年度：実施回数2回 参加人数147人、R2年度：1回 参加人数37人、R3年度：実施なし</p> <p>② 「羽生市障がい者計画等」の周知<br/>                     平成29年度に第3期障がい者計画(H30～R5)を策定<br/>                     令和2年度に第6期障がい福祉計画、第2期・障がい児福祉計画(ともにR3～R5)を策定(HP掲載)<br/>                     ・策定委員会の開催 H30年度：1回、R1年度：1回、R2年度：2回、R3年度：0回(地域福祉計画の策定として3回)</p>       |      |
| (2) 障がい者の人権擁護  | 評価 B |
| <p>① 「障害者差別解消法」及び「障害者虐待防止法」の周知・啓発<br/>                     ・広報誌への掲載等<br/>                     ・虐待通報ダイヤルのチラシを配布(自治体、民生委員、事業所ほか)</p> <p>② 相談窓口の運営<br/>                     社会福祉課及び2カ所の北埼玉障がい者生活支援センターにて随時受付した。</p> <p>③ 障害者差別解消支援地域協議会の運営<br/>                     北埼玉地域障がい者支援協議会に障害者差別解消支援地域協議会の機能を追加(H29年度から)<br/>                     ・協議会の開催 R1年度：1回、R2年度：1回、R3年度：1回</p>   |      |
| (3) 総合的な相談体制の充実と福祉サービスの推進  | 評価 A |
| <p>① 障がい者生活支援センターへの相談支援業務委託<br/>                     3市(行田市、加須市、羽生市)共同で2カ所の障がい者生活支援センターを設置(委託)し相談を受けている。<br/>                     相談件数 R1年度：身体 483件、知的・精神 329件、R2年度：身体 474人、知的・精神 385人<br/>                     R3年度：身体 460件、知的・精神 352件</p> <p>② 障がい福祉サービスの提供<br/>                     障がい福祉サービス実利用者数 H30年度：1,055人、R1年度：1,066人、R2年度：1,027人、R3年度：1,171人</p> <p>③ 福祉手当等の支給<br/>                     特別障がい者手当 H30年度：75人、R1年度：74人、R2：70人、R3：70人<br/>                     在宅重度心身障がい者手当 H30年度：延べ5,630人、R1年度：5,630人、R2年度：5,490人、R3年度：5,405人</p> |      |
| (4) 就労に向けた支援の強化  | 評価 A |
| <p>① 障がい者就労支援センターへの相談支援業務委託<br/>                     3市(行田市、加須市、羽生市)共同で、共愛会に委託し、一般就労に向けての相談、職場見学や実習、職場定着のための支援を行った。<br/>                     相談件数 R1年度：209件、R2年度：256件、R3年度：200件</p> <p>② 障がい者支援協議会就労部会の開催<br/>                     3市(行田市、加須市、羽生市)共同で、年に1回実施。 R1年度(運営会議で兼ねる)：7人、R2年度：実施なし、R3年度：実施なし</p> <p>③ 就労系福祉サービスの提供<br/>                     就労移行支援、就労継続支援、就労定着支援等 実利用者数 R1年度：175人、R2年度：190人、R3年度：218人</p>   |      |
| (5) 社会参加の促進  | 評価 B |
| <p>① 地域生活支援事業の提供<br/>                     R1年度：実施事業 15事業 1,909人、R2年度：実施事業 15事業 1,509人、R3年度：実施事業 13事業 1,436人</p> <p>② 障がい者団体等補助金の交付<br/>                     R1年度：2団体 51,000円 R2年度：2団体 51,000円 R3年度：1団体 31,000円</p> <p>③ 障がい者スポーツ大会の開催<br/>                     参加者数 R1年度：229人 R2年度：実施なし R3年度：実施なし</p>  |      |

| 8 課題解決に向けた取り組みと改善策(令和4年度～令和6年度) |  |  |  |
|---------------------------------|--|--|--|
|                                 | 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度  |
| (1) 障がい者への理解促進                  | <p>○福祉サービス等について広報誌・ホームページ等への掲載、障がい者への理解促進<br/>                     ○第3期障がい者計画(平成30年度～令和5年度)の令和2年度分の分析、評価の実施<br/>                     ○第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画の周知及び前計画の令和2年度の分析、評価の実施</p>    | <p>○福祉サービス等について広報誌へ掲載、障がい者への理解促進<br/>                     ○第4期障がい福祉計画(令和6年度～令和11年度)、第7期障がい福祉計画、第3期障がい児福祉計画(令和6年度～令和8年度)の策定及び前計画の令和4年度の分析、評価の実施</p> | <p>○福祉サービス等について広報誌へ掲載、障がい者への理解促進<br/>                     ○第4期障がい福祉計画の周知及び前計画の令和5年度の分析、評価の実施<br/>                     ○第7期障がい福祉計画、第3期障がい児福祉計画の周知及び前計画の令和5年度の分析、評価の実施</p> |
| (2) 障がい者の人権擁護                   | <p>○障害者差別解消法・障害者虐待防止法の周知・啓発<br/>                     ○市及び2カ所の生活支援センターに窓口を設置(随時受付)<br/>                     ○北埼玉地域障がい者支援協議会にて、人権擁護に関する情報共有を行う</p>   | 同左   | 同左   |
| (3) 総合的な相談体制の充実と福祉サービスの推進       | <p>○障がい者生活支援センターでの相談支援業務の推進を図る<br/>                     ○北埼玉地域障がい者支援協議会(相談支援運営会議・相談支援ネットワーク会議・精神部会)の開催による相談体制の強化を図る<br/>                     ○特別障がい者手当、在宅重度心身障がい者手当の支給及び重度心身障がい者医療費の助成</p> | 同左   | 同左   |
| (4) 就労に向けた支援の強化                 | <p>○障がい者就労支援センターへの相談支援業務の推進を図る<br/>                     ○一般就労に向けた就労支援相談について関係機関との連携を図る<br/>                     ○就労支援ネットワーク会議の開催<br/>                     ○就労系福祉サービスの提供</p>                | 同左   | 同左   |
| (5) 社会参加の促進                     | <p>○地域生活支援事業の提供<br/>                     ○障がい者団体等補助事業(1団体)</p>   | <p>○地域生活支援事業の提供<br/>                     ○障がい者団体等補助事業(2団体)</p>   | <p>○地域生活支援事業の提供<br/>                     ○障がい者団体等補助事業(2団体)<br/>                     ○障がい者スポーツ大会での参加者の増加に努める</p>  |



# 令和3年度 施策評価シート

基準日：令和4年3月31日

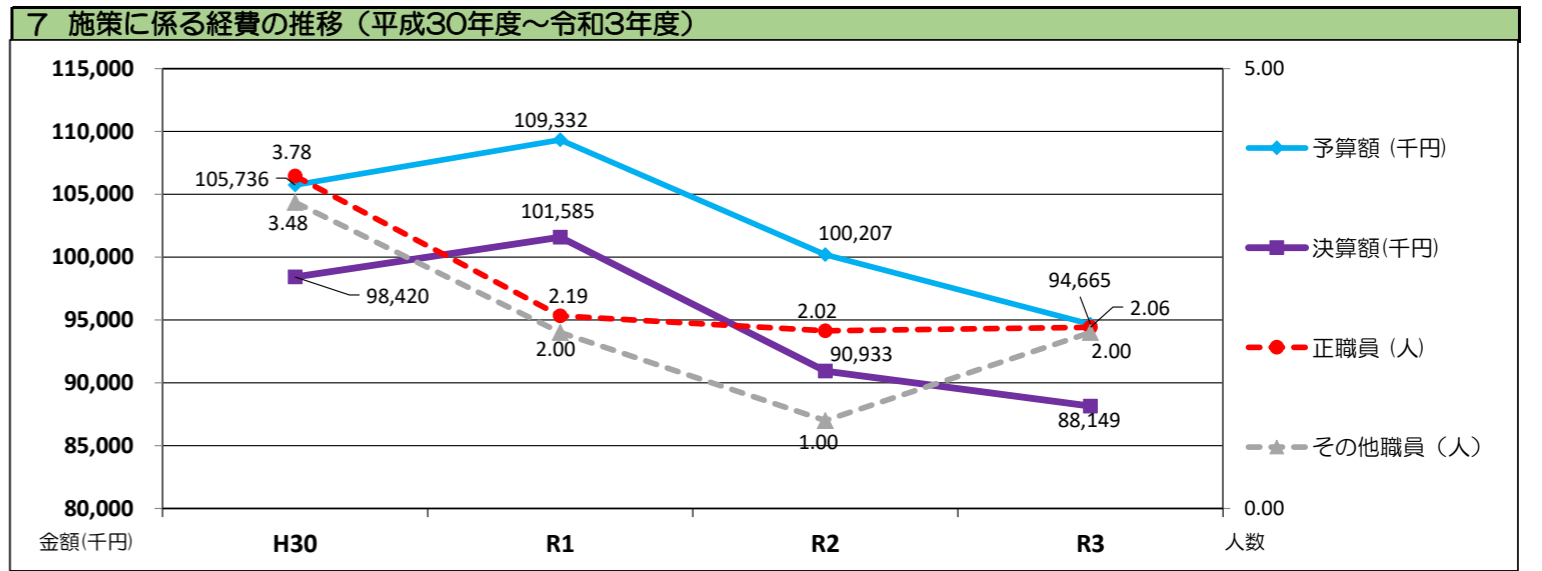
| 1 政策名および施策名 |                         |
|-------------|-------------------------|
| 政策          | 3 福祉・健康～元気で助け合えるまちをつくる～ |
| 施策          | 3 高齢者支援の推進              |

| 2 施策の担当課及び関係課 |                                |
|---------------|--------------------------------|
| 担当課           | 高齢介護課                          |
| 関係課           | 健康づくり推進課、市民生活課、人権推進課、商工課、生涯学習課 |

| 6 令和3年度の施策に係る経費 |         |        |          |         |              |
|-----------------|---------|--------|----------|---------|--------------|
| 経費(千円)          | 決算額(千円) | 正職員(人) | その他職員(人) | 人件費(千円) | 市民1人あたり(円/人) |
| 106,687         | 88,149  | 2.06   | 2.00     | 18,538  | 1,976        |

| 3 施策の目的  |
|--|
| 高齢者が、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができるよう、社会環境づくりを進めるとともに、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を進めていきます。 |

| 4 前期基本計画(平成30年度～令和4年度)に位置付けている目標指標   |     |      |      |      |      |      |      |      |    |  |
|--------------------------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|----|--|
| 指標名(単位)                              | 年度  | H28  | H29  | H30  | R1   | R2   | R3   | R4   | 評価 |  |
| 第1号被保険者の要介護(要支援)認定率(%)               | 目標値 |      | 15.2 | 15.2 | 15.3 | 15.6 | 16.0 | 16.5 | A  |  |
|                                      | 実績値 | 15.1 | 14.9 | 14.9 | 15.2 | 15.3 | 15.6 |      |    |  |
| 生活支援活動拠点の数(か所)                       | 目標値 |      | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | A  |  |
|                                      | 実績値 | 4    | 4    | 4    | 6    | 7    | 8    |      |    |  |
| いきいき百歳体操参加者数(サポーター含む)の高齢者人口に占める割合(%) | 目標値 |      | 4.0  | 5.2  | 6.4  | 7.6  | 8.8  | 10.0 | B  |  |
|                                      | 実績値 | 1.5  | 4.3  | 6.3  | 6.5  | 9.1  | 7.9  |      |    |  |



| 5 これまでの取り組みと評価(平成30年度～令和3年度)  |    |   |
|---|----|---|
| (1) 地域包括ケアシステムの構築   | 評価 | A |
| ①在宅医療・介護連携推進事業<br>R3：引き続き全ての自治体で実施する項目に取り組むとともに、連携室については加須市と共同して北埼玉医師会へ委託した。<br>②生活支援体制整備事業<br>市民への助け合いの意識の醸成を図った。第2層協議体の設置を促し、生活支援コーディネーターを配置した。<br>R3：地域での助け合い・支え合いの地域づくりのための講演会及びグループワークを実施。<br>講演会12/17・12/24・1/13で開催(延べ133名参加)、グループワーク6/7で開催(17名参加)<br>③認知症総合支援事業<br>早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築し、チーム会議を4回開催。                                     |    |   |
| (2) 高齢者の権利擁護の推進   | 評価 | A |
| ①高齢者成年後見制度利用事業：講演会等を実施し、市民への普及啓発を行った。<br>R3：成年後見講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により開催中止し、DVD配布及び個別相談を実施。<br>②高齢者虐待防止対策事業：高齢者とその家族を地域で見守るため、支援するネットワークづくりを構築した。<br>R3：埼玉県虐待通報ダイヤル事業への参加をしている。<br>③消費生活相談事業：消費者被害防止のため情報の提供や啓発を行った。<br>④高齢者の権利擁護活動の推進：地区人権研修、高齢者大学、等において認知症への理解を深め、虐待を防止・発見できる行動につながるための啓発を実施した。<br>※令和2年度、3年度 高齢者大学は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 |    |   |
| (3) 高齢者の活躍の場づくりの推進  | 評価 | A |
| ①老人クラブ支援事業<br>今後も加入者数及びクラブ数を維持するとともに、高齢者の生きがいと健康づくり及び社会参加の促進の観点から、地域に根ざした活動が継続できるように支援を行った。R3：全73クラブ、友愛訪問542件、交通安全部会活動4回(93人参加)<br>②地域介護予防サポーター養成事業<br>高齢者が社会的な役割や生きがいを持って暮らせることを目的に、生活支援の担い手や介護予防サポーターとして活躍できるよう支援した。R3：サポーター養成講座実施20名養成<br>③シルバー人材センター就労促進事業<br>社会参加の意欲のある高齢者のために就業等の活動機会を確保・提供する事業に対する支援。                                    |    |   |
| (4) 高齢者の健康や生活機能の維持・向上及び支援体制づくり  | 評価 | B |
| ①いきいき百歳体操普及事業<br>市内全域に普及するよう、自治会等へ理解促進を図った。通いの場における健康講座(栄養・口腔)の実施により、介護予防の効果を上げ、高齢者の健康寿命の延伸を図った。R3：通いの場(計38か所、参加者及びサポーター数1,307人)、いきいき百歳体操の実施地区に百歳体操補助金を交付した：34会場<br>②地域ケア会議<br>県のモデル事業を経て市独自の地域ケア会議を月1回定期的に開催。ケア会議を開催する中で高齢者の自立を支えるためのサービスや社会資源の不足など地域課題を明確にし、解決策についての協議を図った。<br>R3：4～7月・9～1月開催し、ケース検討数14件。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月・2月・3月は開催中止。   |    |   |
| (5)   | 評価 |   |

| 8 課題解決に向けた取り組みと改善策(令和4年度～令和6年度) |  |   |       |
|---------------------------------|--|---|-------|
|                                 | 令和4年度  | 令和5年度   | 令和6年度 |
| (1) 地域包括ケアシステムの構築               | ①在宅医療・介護連携推進事業<br>北埼玉医師会や羽生市医師会等の医療関係機関と、介護サービス事業所等との連携強化を図り、在宅看取り体制の構築を進める。<br>②生活支援体制整備事業<br>第2層協議体を増設し、地域での高齢者の生活上の困りごとなどを検討する。<br>③認知症総合支援事業：認知症初期集中支援チームを運用し、生活困難を抱えた認知症の方の受診支援や生活支援を行う。              | ①在宅医療・介護連携推進事業<br>同左<br>②生活支援体制整備事業<br>第2層協議体を増設<br>③認知症総合支援事業<br>同左                    | 同左    |
| (2) 高齢者の権利擁護の推進                 | ①高齢者成年後見制度利用事業<br>成年後見制度利用促進に関する情報収集、関係機関との連携<br>市民向け講座の開催<br>②高齢者虐待防止対策事業<br>高齢者虐待防止ネットワーク会議にて高齢者虐待の予防や早期発見、早期解決に向けた取組みを研究する。<br>高齢者虐待専門職チームを活用した事例研究<br>③消費生活相談事業<br>④高齢者の権利擁護について関心と理解が深まるように啓発活動を実施する。 | ①高齢者成年後見制度利用事業<br>成年後見制度利用促進のため関係機関との連携<br>市民向け講座の開催<br>②高齢者虐待防止対策事業の推進<br>③消費生活相談事業の継続 | 同左    |
| (3) 高齢者の活躍の場づくりの推進              | ①老人クラブ支援事業<br>健康づくり事業(調理実習)、世代間交流事業、友愛訪問事業の継続<br>②地域介護予防サポーター養成事業<br>養成講座の開催、サポーターフォロー講座の開催<br>③シルバー人材センター就労促進事業<br>引き続き、高齢者の生きがいづくりへの支援を行う。   | ①老人クラブ支援事業<br>同左<br>②地域介護予防サポーター養成事業<br>同左<br>③シルバー人材センター就労促進事業<br>同左                   | 同左    |
| (4) 高齢者の健康や生活機能の維持・向上及び支援体制づくり  | ①いきいき百歳体操<br>通いの場の運営支援、未実施地区へのPR継続<br>通いの場でのサポーターによる健康講座の継続<br>医療費等への効果検証と公表<br>②地域ケア会議<br>月1回の開催。居宅介護支援事業所、地域包括支援センター向け研修会の開催   | ①いきいき百歳体操<br>介護予防と健康づくりの連携に関する情報を関係機関で共有する<br>②地域ケア会議<br>同左                             | 同左    |
| (5)                             |  |   |       |

# 令和3年度 施策評価シート

基準日：令和4年3月31日

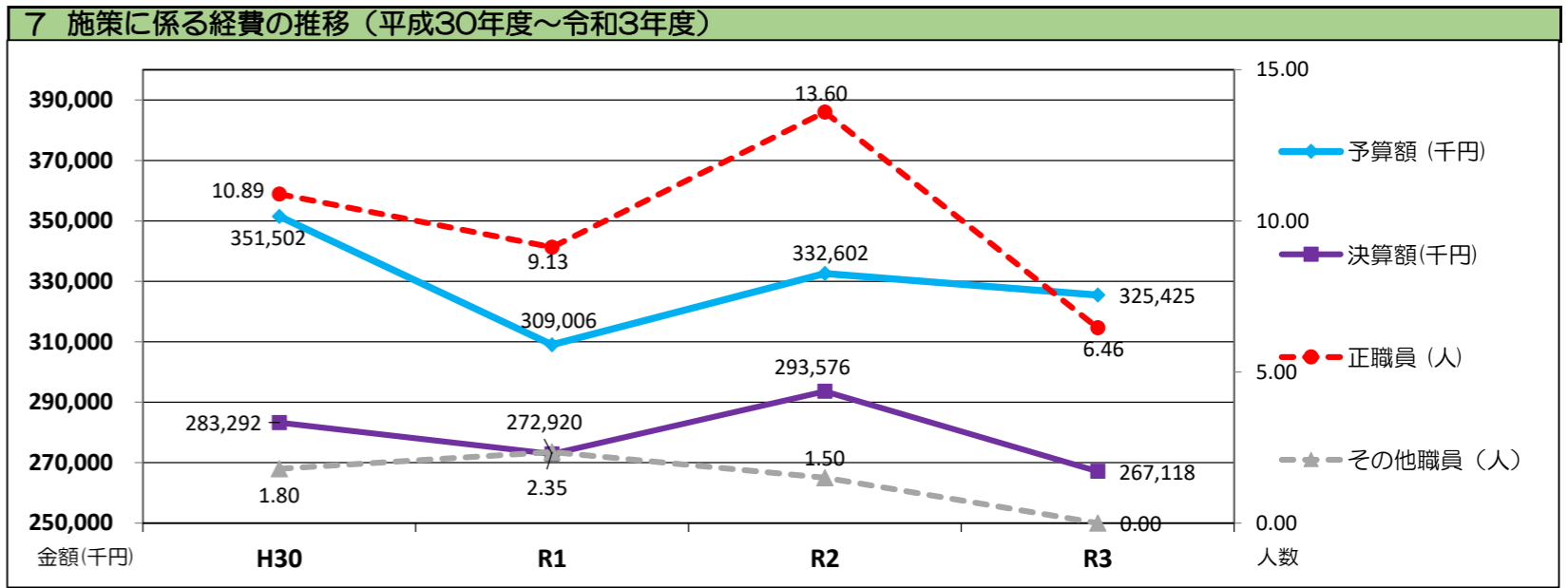
| 1 政策名および施策名 |                         |
|-------------|-------------------------|
| 政策          | 3 福祉・健康へ元気で助け合えるまちをつくる～ |
| 施策          | 4 健康づくりの推進              |

| 2 施策の担当課及び関係課 |          |
|---------------|----------|
| 担当課           | 健康づくり推進課 |
| 関係課           | 国保年金課    |

| 6 令和3年度の施策に係る経費 |          |         |           |          |               |
|-----------------|----------|---------|-----------|----------|---------------|
| 経費 (千円)         | 決算額 (千円) | 正職員 (人) | その他職員 (人) | 人件費 (千円) | 市民1人あたり (円/人) |
| 316,131         | 267,118  | 6.46    | 0.00      | 49,013   | 5,856         |

| 3 施策の目的   |
|---|
| 「生涯を 笑顔で 楽しく 健康に！」を基本に、市民一人ひとりが主体となって、健康寿命の延伸のために、正しい生活習慣を身につけ、生涯にわたり健康な生活が送れるまちをつくりまします。 |

| 4 前期基本計画（平成30年度～令和4年度）に位置付けている目標指標 |     |                      |                      |                      |                      |                      |                      |                    |    |
|------------------------------------|-----|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----|
| 指標名 (単位)                           | 年度  | H28                  | H29                  | H30                  | R1                   | R2                   | R3                   | R4                 | 評価 |
| 健康づくり事業・教室への参加人数 (人)               | 目標値 |                      | 12,500               | 12,600               | 12,700               | 12,800               | 12,900               | 13,000             | C  |
|                                    | 実績値 | 11,801               | 12,415               | 13,594               | 13,851               | 4,777                | 7,746                |                    |    |
| 特定健康診査受診率 (%)                      | 目標値 |                      | 42.0                 | 43.0                 | 46.0                 | 49.0                 | 53.0                 | 60.0               | C  |
|                                    | 実績値 | 40.9                 | 41.7                 | 42.2                 | 40.8                 | 37.0                 | 37.3                 |                    |    |
| 健康寿命 (年)<br>※前年度実績に基づき評価           | 目標値 |                      | (男)16.90<br>(女)20.28 | (男)17.00<br>(女)20.42 | (男)17.15<br>(女)20.57 | (男)17.26<br>(女)20.71 | (男)17.38<br>(女)20.85 | (男)17.5<br>(女)21.0 | A  |
|                                    | 実績値 | (男)16.80<br>(女)20.14 | (男)17.38<br>(女)20.33 | (男)17.53<br>(女)20.48 | (男)17.30<br>(女)20.44 | (男)17.61<br>(女)20.44 | 調査中                  |                    |    |



| 5 これまでの取り組みと評価 (平成30年度～令和3年度) |  | 評価 |
|-------------------------------|--|----|
| (1) 健康増進事業の推進                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりの意識を高めるための羽生市健康チャレンジ事業を実施「健康チャレンジシート」を全戸配布し、各種健(検)診の受診や講座等への参加を促した。ポイント達成者目標を300人とした。H30実績：243人、R1実績：213人、R2実績：185人、R3実績：186人</li> <li>健康増進事業を推進する人材育成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>食生活改善推進員育成事業研修会を開催 H31養成人数：8人 R2実績なし R3実績なし</li> <li>健康運動普及推進員育成事業研修会を開催 H31養成人数：5人 R2実績なし R3実績なし</li> </ul> </li> </ul>   | C  |
| (2) 感染症予防の推進                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスワクチン接種の実施</li> <li>定期予防接種及び任意予防接種の実施</li> <li>高齢者インフルエンザワクチン接種の実施 R2接種数10,512人</li> <li>平成31年度、昭和37年度～昭和53年生まれの男性を対象とした風疹の追加的対策として、抗体検査と予防接種の無料クーポンを対象者に送付した。</li> <li>動物由来感染症についての予防啓発</li> </ul>   | S  |
| (3) 各種健(検)診事業の実施              | <ul style="list-style-type: none"> <li>疾病の早期発見や早期治療を促進するため、特定健康診査や健康診査を実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>特定健康診査受診率 H30年度：42.2%、R1年度：40.8%、R2年度37.0%、R3年度37.3%</li> <li>健康診査受診率 H30年度：41.2%、R1年度：40.9%、R2年度38.1%、R3年度38.7%</li> </ul> </li> <li>特定健診を国保加入後初めて受診した方及び3年連続特定健診受診者でR2年度の健診を早期に受診した方に記念品を贈呈</li> <li>国民健康保険及び後期高齢者医療加入者に対して人間ドック・脳ドック費用を助成</li> <li>特定健診の受診率を向上させるため、対象者に受診案内を郵送し、未受診者にはハガキまたは電話による受診勧奨を実施。</li> </ul>  | C  |
| (4) 生活習慣病等の予防対策の推進            | <ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度自殺対策計画を策定した</li> <li>令和元年度、イオンモール羽生との共催でウォーキングイベントを開催した。5日間 実人数：125人 延人数：229人 R2・R3実施なし</li> <li>食生活改善推進員による生活習慣病予防のための調理実習を開催した。R2・R3実施なし</li> <li>健康運動普及推進員による運動の普及活動を各地区で開催した。R2感染状況をみながらウォーキング事業は継続</li> <li>体育館との共催事業を開催した(チャレンジスポーツ、ニュースポーツ出前講座) R2・R3実施なし</li> <li>健康レシピリーフレットを市内スーパー・医療機関窓口配布した H30：4,000部、R1：4,000部、R2：4,000部、R3：3,200部</li> </ul>  | B  |
| (5) 乳幼児の健全な発育発達の支援            | <ul style="list-style-type: none"> <li>赤ちゃん全戸訪問により適切な養育環境で育児が出来るよう支援した。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>赤ちゃん訪問実施率 H30：94.7%、R1：95.1% R2：95.6% R3：94.2%</li> </ul> </li> <li>乳幼児健診の実施により、子どもの発育発達の確認、保護者の育児状況を把握し、必要に応じて適切な支援を実施した。未受診者には訪問し受診を促した。</li> <li>乳幼児健診受診率 H30：97.8%、R1：95.2% R2：96.3% R3：95.7%</li> <li>乳幼児健全発達事業(親子教室、保育園等の巡回相談、言語相談、理学相談、わんぱくクラス)を開催し、子どもの成長に合わせた事業への参加を促した。</li> <li>ママパパクラス、育児学級、離乳食教室等を開催した。</li> <li>OH31年度から妊娠・出産・子育て期まで継続して支援を行うための「子育て世代包括支援センター」を設置。</li> <li>R2出産産後時給付金対象者に「はにゅうすくすく」リーフレットを配布し周知を図った。</li> </ul> | A  |

| 8 課題解決に向けた取り組みと改善策 (令和4年度～令和6年度) |   |       |       |
|----------------------------------|---|-------|-------|
|                                  | 令和4年度   | 令和5年度 | 令和6年度 |
| (1) 健康増進事業の推進                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりの意識を高めるための羽生市健康チャレンジ事業にウォーキングチャレンジを新たに取り入れの更なる普及を図る。</li> <li>食生活改善推進員・健康運動普及推進員の育成</li> </ul>  | 同左    | 同左    |
| (2) 感染症予防の推進                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスワクチン接種の実施</li> <li>定期・任意予防接種の実施</li> <li>風しんの追加的対策の未接種者に対する再勧奨通知の発送</li> <li>特別な理由により免疫が消失した子に対する助成事業の継続</li> <li>動物由来の感染症予防啓発及び集合狂犬病予防集合注射の実施</li> <li>感染症に関する予防啓発の実施</li> </ul> | 同左    | 同左    |
| (3) 各種健(検)診事業の実施                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>各種健診の受診率向上のため健診の受診勧奨・再勧奨を行う</li> <li>特定健康診査等については、各種イベントや講座で啓発活動を行うとともに、KDBシステム等を活用した受診勧奨を実施する。</li> </ul>   | 同左    | 同左    |
| (4) 生活習慣病等の予防対策の推進               | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康運動普及推進員活動によるウォーキング事業の継続</li> <li>オンラインを利用した健康講座開催を検討</li> </ul>  | 同左    | 同左    |
| (5) 乳幼児の健全な発育発達の支援               | <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き子育て世代包括支援センター事業のPRを行う</li> <li>産前産後サポート事業(ママサロン)の実施</li> <li>産後ケア事業のPRと実施</li> </ul>   | 同左    | 同左    |



# 令和3年度 施策評価シート

基準日：令和4年3月31日

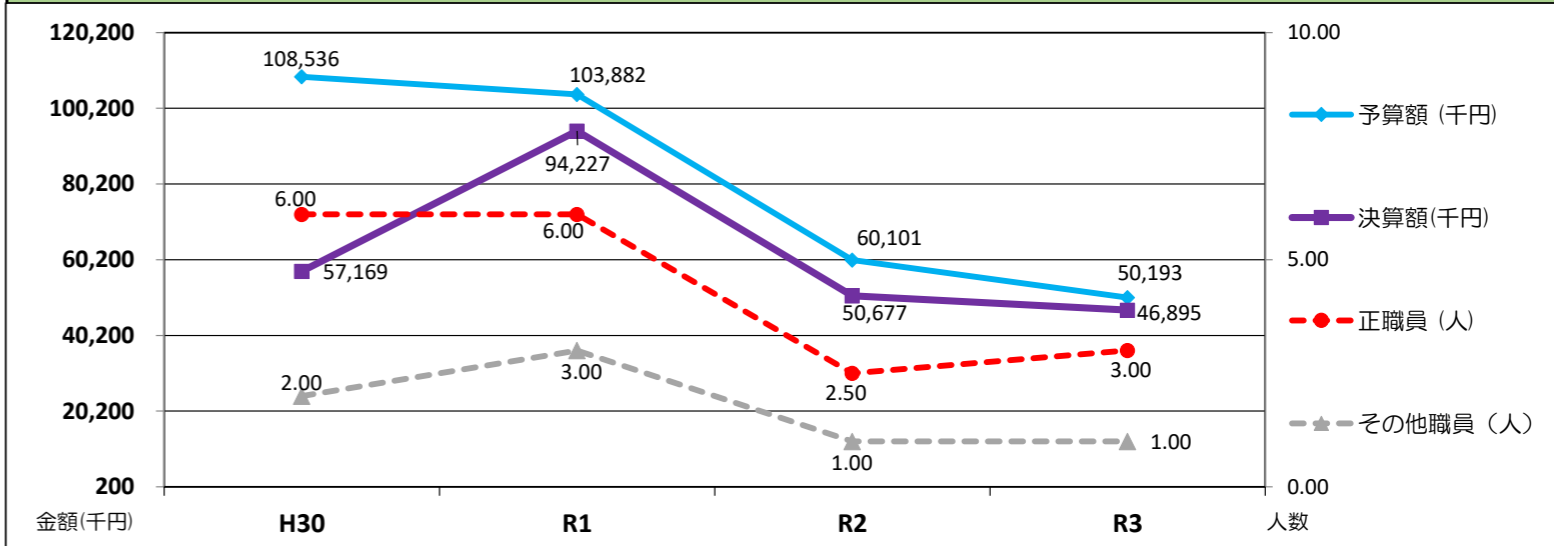
|                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| <b>1 政策名および施策名</b> |                         |
| 政策                 | 3 福祉・健康～元気で助け合えるまちをつくる～ |
| 施策                 | 5 生涯スポーツの振興             |

|                      |         |
|----------------------|---------|
| <b>2 施策の担当課及び関係課</b> |         |
| 担当課                  | スポーツ振興課 |
| 関係課                  | -       |

|                        |         |        |          |         |              |
|------------------------|---------|--------|----------|---------|--------------|
| <b>6 令和3年度の施策に係る経費</b> |         |        |          |         |              |
| 経費(千円)                 | 決算額(千円) | 正職員(人) | その他職員(人) | 人件費(千円) | 市民1人あたり(円/人) |
| 72,095                 | 46,895  | 3.00   | 1.00     | 25,200  | 1,335        |

|   |
|---|
| <b>3 施策の目的</b>  |
| 施設の整備を推進するとともに、スポーツを通じた国際交流にも努め、市民の年齢や体力に合わせて、「だれもが・いつでも・どこでも・いつまでも」元気でスポーツを楽しみ、体力増進と健康保持に取り組むまちをつくりまします。 |

## 7 施策に係る経費の推移(平成30年度～令和3年度)



| <b>4 前期基本計画(平成30年度～令和4年度)に位置付けている目標指標</b>   |     |         |         |         |         |         |         |         |    |  |
|---|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----|--|
| 指標名(単位)                                     | 年度  | H28     | H29     | H30     | R1      | R2      | R3      | R4      | 評価 |  |
| 週1回以上スポーツ活動(ウォーキングや体操を含む。)をする20歳以上の市民の割合(%) | 目標値 |         | 29.5    | 29.6    | 29.7    | 29.8    | 29.9    | 30.0    | S  |  |
|   | 実績値 | (29.4)  | 26.5    | 46.0    | 44.3    | 46.3    | 41.0    |         |    |  |
| 市内体育施設利用者数(人)                               | 目標値 |         | 233,500 | 235,000 | 237,000 | 238,000 | 239,000 | 240,000 | B  |  |
|   | 実績値 | 232,081 | 249,910 | 260,653 | 212,098 | 133,034 | 185,020 |         |    |  |
| スポーツ団体登録者数の市民の割合(%)                         | 目標値 |         | 14.5    | 14.6    | 14.7    | 14.8    | 14.9    | 15.0    | B  |  |
|   | 実績値 | 14.4    | 14.1    | 13.4    | 13.6    | 12.4    | 12.7    |         |    |  |

## 8 課題解決に向けた取り組みと改善策(令和4年度～令和6年度)

|  |  |    |   |
|--|--|----|---|
| <b>5 これまでの取り組みと評価(平成30年度～令和3年度)</b>  |  | 評価 | A |
| <b>(1) スポーツに親しめる環境づくり</b>  |  | 評価 | A |
| ○市体育館維持管理事業 ・R1年度:体育館メインアリーナ照明器具改修工事 他<br>・R2年度:体育館駐車場区画線修繕 他<br>・R3年度:体操用タンピング台修繕 他<br>○学校体育施設開放事業 ・小・中学校体育施設使用団体代表者会議の開催(毎年)※R2年度は開催中止<br>○体育施設維持管理事業 ・R1年度:中央公園テニスコート人工芝一部張替工事 ・R3年度:中央公園テニスコートナイター照明修繕 他<br>○市体育館等指定管理 ・R2年度:指定管理者制度の導入<br>指定管理の期間 R2年4月1日からR5年3月31日まで(3年間)  |  |    |   |
| <b>(2) スポーツ・レクリエーション機会の提供</b>  |  | 評価 | B |
| ○市主催スポーツ大会・レクリエーション事業の実施 R1年度:14事業 R2年度:1事業 R3年度:中止<br>○スポーツスクールの開催 R1年度:10教室(190名) R2年度:中止 R3年度:11教室(110名)<br>○ニュースポーツ普及事業 ・ニュースポーツ出前教室(市内9地区) R1年度:464名 R2年度:中止 R3年度:141名<br>・フロアカーリング大会(市) R1年度:96チーム(375名) R2年度:中止 R3年度:38チーム(130名)<br>(全国) R1年度:108チーム(403名) R2年度:中止 R3年度:中止<br>○健康・体力の保持増進事業・チャレンジtheスポーツの実施 R1年度:103名 R2年度:中止 R3年度:中止<br>・「はにゅう筋力UP!体操」を考案し、市HP等で紹介(R2年度) |  |    |   |
| <b>(3) スポーツ・レクリエーション団体の育成</b>  |  | 評価 | A |
| ○スポーツ活動団体支援事業 ・体育協会、レクリエーション協会、スポーツ少年団、スカイスports協会の自主自立への支援<br>R2年度:各団体内で助成内容の見直しを実施、スカイスports協会補助事業終了、スポーツ団体紹介HPの新設<br>・加盟団体による新たな会員確保の取組みに対する助成制度を新設し、団体の自立的活動を支援(R3年度)<br>・市フロアカーリング協会設立支援(R3年度)<br>○スポーツ指導者支援事業 ・スポーツ推進委員が国、県等の研修会・講習会へ積極的に参加<br>R1年度:6回 R2年度:中止 R3年度:中止<br>・トップアスリート育成事業開催に合わせ、指導者講習等を随時実施 R2年度:未実施 R3年度:未実施  |  |    |   |
| <b>(4) 優秀なスポーツ選手の育成</b>  |  | 評価 | B |
| ○将来のトップアスリート育成を目指して、専門的な知識・技術を持った優秀な指導者から直接、指導を受ける機会を提供<br>・少年野球教室 R1年度:2回(307名) R2年度:中止<br>・剣道教室 R1年度:1回(76名) R2年度:中止<br>・バスケットボール教室 R2年度:中止<br>・R2年度:実施種目を含め指定管理者との連携について協議・検討<br>・R3年度:中止(指定管理者との連携について継続して協議・検討)   |  |    |   |
| <b>(5) 2020年東京オリンピック・パラリンピックをきっかけとしたスポーツ国際交流の推進</b>  |  | 評価 | B |
| ○2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業の推進<br>・オリンピック聖火リレーコース誘致の働きかけ(H30)<br>・「埼玉で開催!1年前月間イベントin羽生」への出展(R1)<br>・パラリンピック聖火採火式の実施申請(R1)<br>・オリ・パラ1年延期に伴い、パラリンピック聖火採火式の実施内容の再検討(R2)<br>・東京2020パラリンピック聖火にかかる羽生市採火式を開催(R3)   |  |    |   |

|  |  |   |
|--|--|---|
| <b>8 課題解決に向けた取り組みと改善策(令和4年度～令和6年度)</b>   |  |   |
| 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度   |
| <b>(1) スポーツに親しめる環境づくり</b>  |  |   |
| ○市体育館施設・設備修繕<br>○小・中学校体育施設使用団体代表者会議の継続<br>○市体育館等の指定管理者制度の継続(3年目)<br>・次期指定管理者の選定  | ○市体育館施設・設備修繕<br>○市体育館サブアリーナ屋上防水工事<br>○市体育館防災垂壁改修工事<br>○小・中学校体育施設使用団体代表者会議の継続<br>○市体育館等の指定管理者制度の継続(2期目) | ○市体育館施設・設備修繕<br>○市体育館メインアリーナ床張替工事(設計)<br>○小・中学校体育施設使用団体代表者会議の継続<br>○市体育館等の指定管理者制度の継続(2期目) |
| <b>(2) スポーツ・レクリエーション機会の提供</b>  |  |   |
| ○埼玉県レクリエーション大会inはにゅうの開催<br>○市主催スポーツ大会・レクリエーション事業の実施<br>○ニュースポーツ出前教室・フロアカーリング大会の継続<br>○指定管理者と連携したスポーツレクリエーション事業の実施<br>・スポフェスinはにゅうの開催(新規事業)<br>○健康・体力の保持増進事業の継続<br>・チャレンジtheスポーツをスポフェスinはにゅうと連携して実施 | 同左(県レクリエーション大会を除く)   | 同左  |
| <b>(3) スポーツ・レクリエーション団体の育成</b>  |  |   |
| ○スポーツ活動団体支援事業<br>・各スポーツ団体の自主自立への支援(スポーツ団体紹介HPの運用)<br>・スポーツ少年団「集まれ△ジナキッズ」の開催<br>○スポーツ指導者支援事業<br>・スポーツ推進委員の研修会等への積極参加<br>・指導者養成講習会の実施  | 同左   | 同左  |
| <b>(4) 優秀なスポーツ選手の育成</b>  |  |   |
| ○指定管理者と連携したトップアスリート育成事業の実施   | 同左(指定管理者委託事業)  | 同左  |
| <b>(5) 2020年東京オリンピック・パラリンピックをきっかけとしたスポーツ国際交流の推進</b>  |  |   |
| ○スポーツをとおした国際交流事業の検討  | 事業の見直し   | 同左  |

# 令和3年度 施策評価シート

基準日：令和4年3月31日

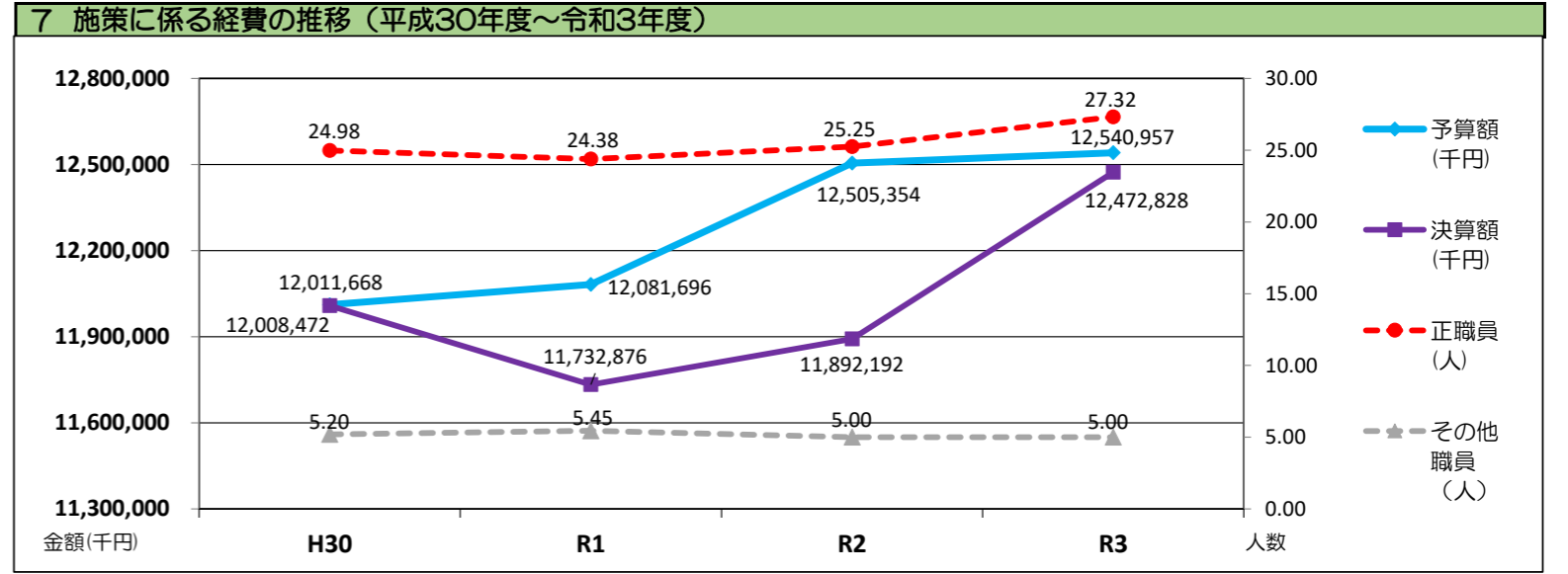
| 1 政策名および施策名 |                         |
|-------------|-------------------------|
| 政策          | 3 福祉・健康～元気で助け合えるまちをつくる～ |
| 施策          | 6 社会保障の適正運用             |

| 2 施策の担当課及び関係課 |                 |
|---------------|-----------------|
| 担当課           | 国保年金課           |
| 関係課           | 高齢介護課、社会福祉課、収納課 |

| 6 令和3年度の施策に係る経費 |            |        |          |         |              |
|-----------------|------------|--------|----------|---------|--------------|
| 経費(千円)          | 決算額(千円)    | 正職員(人) | その他職員(人) | 人件費(千円) | 市民1人あたり(円/人) |
| 12,687,375      | 12,472,828 | 27.32  | 5.00     | 214,547 | 235,017      |

| 3 施策の目的   |
|---|
| 社会経済情勢が中長期的に変化する中であっても、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、国民年金、生活保護等の公的社会保障制度を適正に実施し、市民が健やかで安心できる生活を支えていきます。 |

| 4 前期基本計画（平成30年度～令和4年度）に位置付けている目標指標 |     |                     |      |      |      |      |      |                     |    |  |
|------------------------------------|-----|---------------------|------|------|------|------|------|---------------------|----|--|
| 指標名(単位)                            | 年度  | H28                 | H29  | H30  | R1   | R2   | R3   | R4                  | 評価 |  |
| 国民健康保険税の現年度課税分<br>収納率(%)           | 目標値 |                     | 92.0 | 92.6 | 92.7 | 92.8 | 92.9 | 93.0                | S  |  |
|                                    | 実績値 | 92.5                | 92.0 | 91.9 | 92.7 | 93.8 |      |                     |    |  |
| 介護保険料の現年度賦課分<br>収納率(%)             | 目標値 |                     | 99.0 | 99.0 | 99.0 | 99.0 | 99.0 | 99.0                | S  |  |
|                                    | 実績値 | 99.0                | 99.1 | 99.3 | 99.4 | 99.3 | 99.3 |                     |    |  |
| 生活保護の自立更生数(世帯)                     | 目標値 |                     | 70   | 13   | 26   | 39   | 52   | 65<br>H30 H34<br>実績 | C  |  |
|                                    | 実績値 | 60<br>H24 H28<br>実績 | 98   | 11   | 18   | 27   | 35   |                     |    |  |



| 5 これまでの取り組みと評価（平成30年度～令和3年度）  |    |   |
|---|----|---|
| (1) 国民健康保険及び後期高齢者医療の適正運用と国民年金制度の周知・相談   | 評価 | A |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○広報誌やパンフレット等を利用し、国保・後期高齢者医療・年金の各制度について周知。</li> <li>○外国人に対して、英語での通知、案内を作成して国保制度や国保税について説明。</li> <li>○国民健康保険の適用適正化対策（2重加入、無保険など）を実施。</li> <li>○保険税、保険料については、収納率の向上を目指し収納対策を強化。</li> <li>・国民健康保険税の現年度課税分収納率 H30年度：91.9% R1年度：92.7% R2年度：93.8% R3年度：93.8%</li> <li>○免除の案内等を含む納付率向上のためのPRを実施している。</li> <li>○後期高齢者医療保険料コンビニ収納開始</li> </ul>   |    |   |
| 介護保険の適正運用   | 評価 | A |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○介護保険料現年度収納率 R元年度：99.4%（992,806千円）、R2年度：99.3%（989,913千円） R3年度：99.3%（1,117,144千円）</li> <li>○介護給付費 R元年度：4,138,215千円（前年度比+8.0% 306,521千円の増） R2年度：4,397,146千円（前年度比+6.3% 258,931千円の増） R3年度：4,598,205千円（前年度比+4.6% 201,059千円の増）</li> <li>○居宅介護支援事業所向け集団指導の実施（R元：8/26、R2：9/28実施、R3：感染症拡大防止のため実施せず）</li> <li>○介護給付適正化のためのヒアリングシート送付（毎年、10月・2月に実施）</li> </ul>  |    |   |
| (3) 生活困窮者の適正の支援   | 評価 | B |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活困窮者自立支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者自立支援事業のため、相談支援員を配置（1名）</li> <li>・生活困窮者子どもの学習支援事業 R3年度 参加者36名</li> </ul> </li> <li>○生活保護事業（ケースワーカー5人配置） 生活保護受給：404世帯、518人</li> <li>○就労支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・被保護者、生活困窮者を支援するため、生活・就労支援員を配置（1名）</li> <li>・住居確保給付金（離職及び減収した生活困窮者に対し家賃を支給） 令和2年度：48世帯 令和3年度：47世帯</li> <li>・ハローワーク定期駐在（隔週水曜日）の利用：59名 59名のうち、24名が就労</li> <li>・生活保護からの就労自立世帯：9世帯</li> </ul> </li> </ul> |    |   |
| (4)   | 評価 |   |
| (5)   | 評価 |   |

| 8 課題解決に向けた取り組みと改善策（令和4年度～令和6年度）   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 令和4年度   | 令和5年度  | 令和6年度  |  |
| (1) 国民健康保険及び後期高齢者医療の適正運用と国民年金制度の周知・相談   | (1) 国民健康保険及び後期高齢者医療の適正運用と国民年金制度の周知・相談  |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○各制度の運用について適正に実施する。</li> <li>○国民年金の適正運用のために各種申請の進捗を実施し、併せて制度の普及を図る。</li> <li>○埼玉県国民健康保険運営方針を踏まえた国民健康保険税率改定を検討する。</li> <li>○納付が困難な方に対し、納付相談を行う。</li> <li>○オンライン資格確認の適正運用に努める。</li> <li>○後期高齢者医療保険料の改定。</li> <li>○後期高齢者医療制度窓口負担2割導入についての周知、説明を行う。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各制度の運用について適正に実施する。</li> <li>○国民年金の適正運用のために各種申請の進捗を実施し、併せて制度の普及を図る。</li> <li>○オンライン資格確認の適正運用に努める。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各制度の運用について適正に実施する。</li> <li>○国民年金の適正運用のために各種申請の進捗を実施し、併せて制度の普及を図る。</li> <li>○埼玉県国民健康保険運営方針を踏まえた国民健康保険税率改定の検討を実施する。</li> <li>○後期高齢者医療保険料の改定。</li> </ul> |  |
| (2) 介護保険の適正運用   | (2) 介護保険の適正運用  |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○第8期介護保険事業計画に即した適正給付を図る</li> <li>○介護保険事業所向け集団指導の実施</li> <li>○介護給付適正化のためのヒアリングシート送付</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○第9期介護保険事業計画の策定を行う</li> <li>○第8期介護保険事業計画に即した適正給付を図る</li> <li>○介護保険事業所向け集団指導の実施</li> <li>○介護給付適正化のためのヒアリングシート送付</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○第9期介護保険事業計画に即した適正給付を図る</li> <li>○介護保険事業所向け集団指導の実施</li> <li>○介護給付適正化のためのヒアリングシート送付</li> </ul>   |  |
| (3) 生活困窮者の適正の支援   | (3) 生活困窮者の適正の支援  |  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活困窮者自立支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に困窮する市民に対し適切な相談を行い、困窮度に応じた必要な支援を行う。（相談支援員の配置）</li> <li>・学習支援をはじめ居場所づくりを推進する。（生活習慣の改善、社会性を身につける）</li> </ul> </li> <li>○生活保護事業 生活保護受給者の自立に向けた支援を行う。</li> <li>○就労支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給者及び生活困窮者のうち就労可能な者に就労自立に向けた支援を行う。</li> <li>・住居確保給付金を支給し、生活保護になる前に、失業や減収による生活困窮者の支援を行う。（就労支援員の配置）</li> </ul> </li> </ul> | 同左   | 同左   |  |
| (4)   |  |  |  |
| (5)   |  |  |  |